

いきいき

社協だより No.73
2024

7

みんなで
支え合う
計画

基本理念

みんなで作る
健やかで安心して心豊かに暮らせるまち

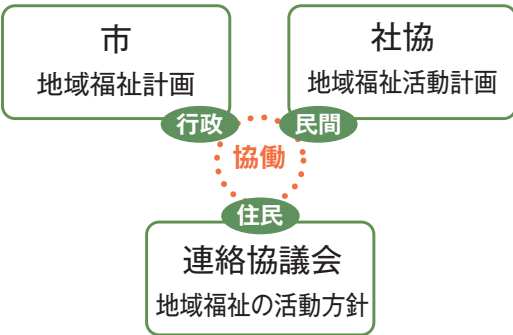
橿原市の地域福祉推進のための基本計画となる「第5期地域福祉推進計画」(令和6年度~令和10年度)を策定しました。第5期計画は、第1期計画からの基本理念を引き継ぐとともに、“自助・互助・共助・公助で地域福祉を進める計画”と位置づけています。

＊地域福祉を取り巻く現状＊

少子高齢化や人口減少が進行し、地域を取り巻く環境は大きく変化しています。また、コロナ禍を経て、社会的孤立や生活困窮の問題など、地域が抱える課題は複雑・多様化しています。こうした中、公的な支援だけでなく、地域全体で共に助け合い・支え合えるまちづくりが一層重要となっています。



第5期計画



♡地域福祉推進計画とは♡

市による「地域福祉計画」、社会福祉協議会(社協)による「地域福祉活動計画」、地域福祉推進連絡協議会(連絡協議会)による「地域福祉の活動方針」を一体的に策定したものです。橿原市では、平成16年度より5年ごとに計画を見直し、市・社協・連絡協議会が連携しながら地域福祉のまちづくりを進めています。

♪住民の声を計画に反映★

- 市民アンケート 地域福祉に関する関心やニーズを把握
- 地域福祉推進委員会ヒアリング 地域が抱える課題や今後の取組に関する調査
- 連絡協議会・策定委員会 幅広い関係者の参画による計画の検討・審議
- パブリックコメント 計画案に対する市民からの意見を募集



基本目標 1

支え合いの活動が活発なまちづくり

互いにちょっとした変化・異変に気づき、気軽に「助けて」といえる関係づくり

1 地域での見守り・支え合いの充実



▲子どもの登下校の見守り活動

2 地域福祉活動の場・拠点づくり



▲ふれあいサロン(幼稚園児と交流)

3 地域活動団体、NPO等の活動促進



▲ふれあいウォーク

基本目標 2

地域福祉の担い手が育つまちづくり

地域福祉活動に対する学習や参加促進による担い手の育成

1 支え合いの心の醸成



▲地域福祉キッズ講座

2 地域福祉活動に関わるきっかけづくり



▲高校生との世代間交流(企画打合せ)



▲しめなわ作り(伝統行事による世代間交流)

基本目標 3

安全で安心できるまちづくり

地域福祉の視点から安全で安心できるまちづくりを推進

1 包括的な相談窓口・支援体制の構築



▲福祉サービスの利用援助

2 福祉サービスの充実



▲防災運動会(訓練用消火器体験)

3 地域の防災・減災や防犯体制の充実



▲災害ボランティアセンター設置・運営訓練

みんなで支え合うまちを目指して

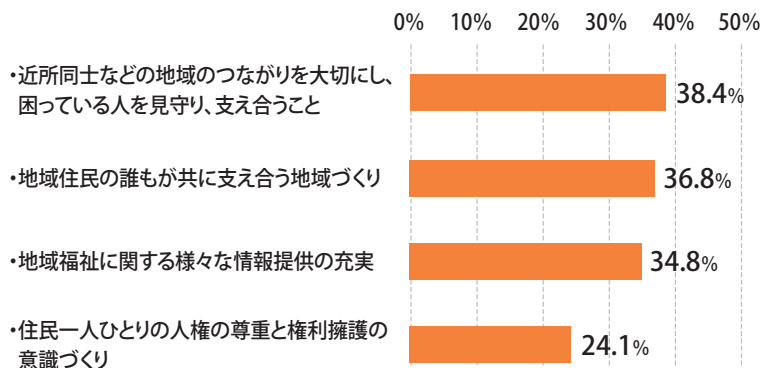
橿原市では、みんなで支え合うまちを目指して、地域住民、関係団体等と協働しながら、地域福祉を推進しています。社協は、情報提供やきっかけづくりを行い、地域住民の福祉への関心を高めるとともに、主体的な活動を支援します。また、福祉教育の推進や支え合いの心の醸成を図っていきます。今後とも皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いします。



▲地域福祉推進シンボルマーク「いきいきスマイリー」

市民アンケート結果より

●みんなが助け合いながら安心して暮らすために大切だと思うこと

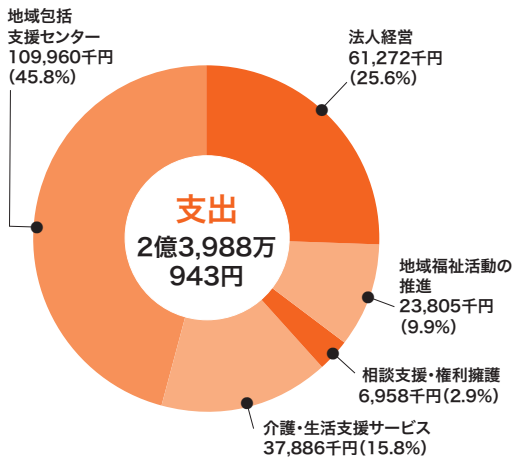


※上位4項目を抜粋

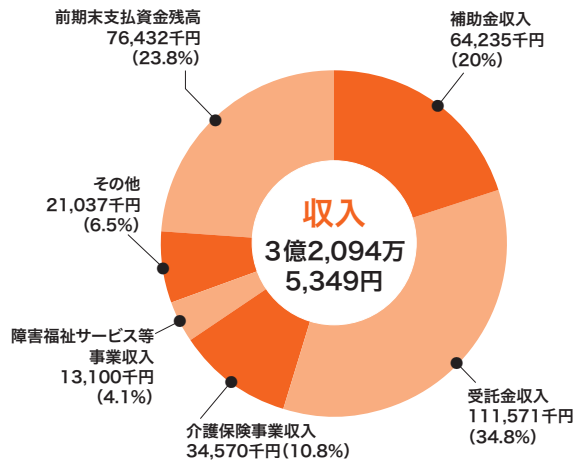
※市民アンケートは満16歳以上の市民2,000人(無作為抽出)に実施(回収率39.6%)

決算

令和5年度



支出では、人材確保に努めるものの、常態化する人員不足から人件費が減少しています。そのため、前期末支払資金残高を除く単年度の収入額から支出額を差し引いた当期資金収支差額では463万2,179円となりました。



収入では、市補助金や介護保険事業等の財源確保が厳しくなるなか、寄付金は増加しています。限られた財源を有効活用し、「みんなでつくる健やかで安心して心豊かに暮らせるまち」を目指しました。

令和5年度の決算は、単年度の収入額から支出額を差し引いた収支差額が、463万2,179円となりました。これに、前年度からの繰越金7,643万2,227円を含め、8,106万4,406円を令和6年度に繰越しました。

令和6年度 事業計画

法人経営の基盤強化

- ▼ 経営基盤の強化と事業運営の透明性の確保
- ▼ 中期経営計画の策定
- ▼ 社協だより「いきいき」やホームページによる広報活動

地域福祉活動の推進

- ▼ 地域福祉推進委員会の活動支援
- ▼ 見守り活動の推進・支援
- ▼ ふれあいサロンの実施・支援
- ▼ 生活支援体制整備事業(第一層)の実施
- ▼ 災害ボランティアセンター設置・運営訓練の実施
- ▼ 福祉教育の推進
- ▼ 共同募金運動の推進
- ▼ 障がい者団体の活動支援

相談支援・権利擁護の充実

- ▼ 生活福祉資金の相談・貸付
- ▼ 判断能力が不十分な方の権利擁護や福祉サービスの利用援助

介護・生活支援サービスの提供

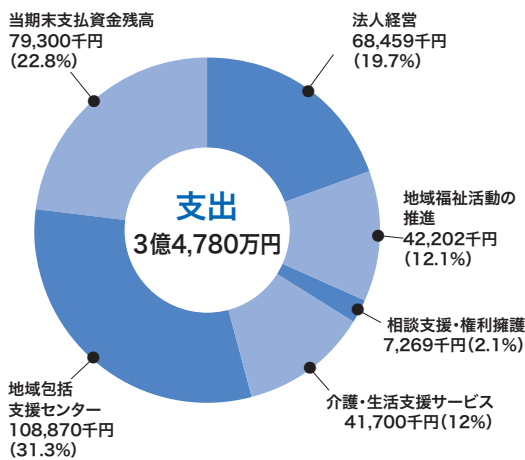
- ▼ 要介護者・要支援者へのホームヘルプサービス
- ▼ 障がい者(児)への居宅介護・重度訪問介護・同行支援のサービス

地域包括支援センター(南圏域)の運営

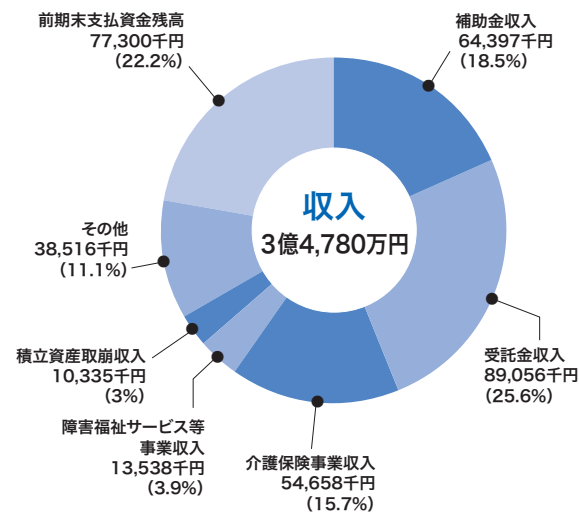
- ▼ 地域包括ケアシステムの深化・推進
- ▼ かしはら街の介護相談室との連携
- ▼ 総合相談支援業務の実施(24時間365日電話対応)
- ▼ 高齢者虐待の防止や早期発見・早期対応
- ▼ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務の実施
- ▼ 認知症総合支援業務の実施
- ▼ 生活支援体制整備事業(第二層)の実施
- ▼ 介護予防ケアプランの作成

予算

令和6年度



支出予算を目的別に示した円グラフとなっています。地域福祉の推進や地域包括ケアシステムの深化・推進に関わる事業については一定の予算を配分しています。事業の執行に当たっては、支出の重点化を図り、経費の節減と合理化に努めます。



前年度と比較して380万円の減額となっています。積立資産の取崩しにより補う予算編成となっており、厳しい財政状況は依然として変わっていません。また、市補助金や介護保険事業等による財源確保も年々厳しくなるなか、限られた財源を有効活用します。

令和6年度の予算総額は、前年度より1%減の3億4,780万円。この財源を有効活用し、地域住民や関係者と一体となって、地域の課題解決や福祉のまちづくりに取り組んでいきます。

ありがとうございました!!

善意の窓 (2月16日～5月15日)

寄付者(団体)名	寄付額	寄付日
「憩いの川づくりプログラム 事業代金」平和橋会 醍醐町	2,000円	2月16日、3月22日
資源リサイクル「警察と地域の 連携について考える会」醍醐町	1,000円	2月16日、3月22日
かほる会	6,765円	2月19日
畝傍ゲートボール同好会	15,000円	3月1日、4月5日、5月1日
資源リサイクル神武会	9,000円	3月1日、4月5日、5月1日
大和檀原モラロジー事務所	30,000円	3月1日、4月2日、5月2日
浄土真宗本願寺派高市組 仏教婦人会	50,000円	3月11日
匿名	10,546円	4月19日
菖蒲町第四自治会一班	49,394円	5月13日

*寄付額については当該期間の寄付額を合算した金額です。

善意銀行に多くのご寄付をいただき厚くお礼申し上げます。
寄付金は、地域福祉活動に有効活用させていただきます。

令和5年度

善意銀行への寄付金報告

善意銀行では、皆様からの善意の気持ち(寄付)をお預かりし、地域福祉の推進のために活用しています。皆様の温かいお気持ちを善意銀行にお寄せください。

寄付種別	件数	金額(円)
1.一般寄付	47	815,406
2.指定寄付		
(1) 地域福祉のために	13	7,000
(2) 高齢者のために	1	150,000
(3) 障がい者のために	14	599,054
合計	75	1,571,460

令和5年度

檀原市共同募金委員会決算報告

赤い羽根共同募金運動では、多くの皆様から募金をいただきました。皆様のご理解と温かいご協力に心より感謝申し上げます。

収支	科目	金額(円)
収入	共同募金収入	12,783,026
	一般募金収入	8,891,968
	地域歳末たすけあい募金収入	3,891,058
	奈良県共同募金会からの収入	9,985,026
	雑収入	161,410
収入合計		22,929,462
支出	共同募金配分金支出	9,508,026
	一般募金配分金支出	5,649,968
	地域歳末たすけあい配分金支出	3,858,058
	奈良県共同募金会への支出	12,944,394
	事務費・事業費支出	477,042
支出合計		22,929,462

理事会・評議員会等の報告

○令和5年度第7回理事会を開催(3月18日)

◆事業経過報告

◆事務局規程の一部改正

地域包括支援センターの事務分掌の整理等

◆嘱託職員等の就業に関する規則の全部改正

◆嘱託職員の就業に関する規則の施行に伴う関係規程の整備に関する規程の制定

嘱託職員の雇用、給与、勤務条件等の整備

◆経理規程の一部改正

会計処理におけるサービス区分の整理

◆指定介護予防支援事業運営規程の一部改正

地域包括支援センターの増設に伴う事業所の名称・実施地域の変更

◆役員等賠償責任保険契約の締結

◆令和5年度資金収支補正

予算(第1号)

◆令和6年度事業計画・

資金収支予算(3P参照)

◆第3回評議員会の招集



▲第7回理事会

○令和5年度第3回評議員会を開催(3月27日)

◆令和5年度資金収支補正予算(第1号)

◆令和6年度事業計画・資金収支予算(3P参照)

○令和6年度監事監査の実施(5月22日)

理事の職務の執行として、事業報告・計算関係書類等の監査

障がい者等地域活動推進事業助成金

障がい者団体の地域における活動を支援することにより、障がい者等の地域社会への参加と自立を促し、障がいに対する地域住民の理解と認識を深めることなどを目的とした助成金です。助成の対象となる活動は、年3回以上実施する芸術活動や余暇活動、療育活動、交流活動などです。対象となる団体や助成金の額、必要書類など詳細はお問合せください。

申・問 7月31日(水)までに必要書類を地域福祉係へ



嘱託職員の募集

職種等 保健師又は看護師 1名

雇用期間 令和7年3月31日まで

勤務日 週5日(休日:土・日・祝等)

給料 保健師 月額224,500円

看護師 月額218,900円

待遇 期末手当・勤勉手当、通勤手当、有給休暇、社会保険完備等

※募集案内及び応募に必要な書類は、ホームページに掲載しています。なお、採用者が決定したときは、この募集を終了させていただきます。



次号(第74号)は10月発行予定です。

この広報紙は共同募金の地域助成金等により作成しています。

